

学習指導要領	東京都立松原高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p>	<p>幅広く調べた内容を整理して自分の考えをもち、客観的な根拠に基づいて話すことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会問題などについて、調べたり取材したりした内容を基に、自分の考えをもつことができる。 ・論拠に基づき、反論を想定しながら自分の考えを話すことができる。 <p>目的や場に応じて、資料などを用いながら、分かりやすく適切な言葉で話したり、要点を押さえて聞き取ったりすることができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告や発表などで、何のために誰に向かって話すのかを考えて、必要に応じて資料などを用いながら言葉を選んで話すことができる。
<p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・報告や発表などで、要点を押さえながら、話し手の主張を聞き取ることができる。 <p>相手の立場を理解し、相手の考えを踏まえて自分の考えを説明し、司会者や提案者などの役割に応じて円滑に話し合うことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ学習などで、他者と自分の考えの共通点や相違点をとらえ、他者の考えの根拠を理解し、自分の考えに生かすことができる。 ・司会者や提案者などの役割に応じて、話し合いが円滑に進むように、話の構成や展開、言葉遣いなどを考えて話すことができる。

学習指導要領	東京都立松原高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<p>自己評価や相互評価を自分の話し方や言葉遣いに生かし、話し手の多様な思いや考えに気付くことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的、場に応じた言葉遣い、態度、論の構成・展開の仕方など、自己や他者の良い点・直すべき点を指摘し、それぞれに込められた思いや考えに気付くことができる。
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に向かって何のために書くのかを考え、自らその目的に応じた題材や文章の形態を選び、それにふさわしい文体や語句を用いて書くことができる。 <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の体験や考えたこと、身の回りのことなどから目的に応じて題材を選び、材料を収集したり選択したりすることができる。 ・常体と敬体を相手や目的に応じて使い分けることができる。 ・複数の語句や言い回しの中から題材や文章の形態にふさわしいものを選択することができる。
<p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・論理の構成や展開の仕方について理解し、論拠に基づいて自分の考えを文章にすることができる。 <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「序論－本論－結論」、「頭括型・尾括型・双括型」などの文章の組み立て方や進め方を取り入れて、600～800字程度の文章を書くことができる。 ・反論を想定しながら、論拠に基づいて自分の考えをまとめることができる。

